

兵庫民医連 医学生企画 PART.3

行動科学について考える

兵庫民医連では、みなさんが学生生活をより豊かに送れるよう、様々なフィールドを提供したいと考えています。そこで、医学生とともに毎回テーマを決めながら、継続的に学習会を開催しています。今まで、「医療保険制度ってどうなってんの?」「コミュニケーションを考える」をテーマに学習してきました。

そして第3弾となる今回は、「行動科学について考える」に取り組みたいと思います。行動科学とは、人間の行動を科学的に研究し、その法則性を解明しようとする学問です。

例えば・・・、医師が患者さんに禁煙を指導するとします。「タバコをやめましょう」と言うだけでは、簡単にタバコをやめられるはずはないですよね。その人の心理や障壁が何かを知ってこそ、行動変容を促せます。これが行動科学です。医師になる人としては必須の知識・技術として外国の医学教育で取り上げられていますが、日本ではまだまだ一部の医師にしか認知されていません。

実践を含めながら、みんなで一緒に考えてみましょう！

みなさんの参加をお待ちしています。お問い合わせはお気軽にどうぞ。

日時 2010年2月27日(土) 16:00～18:00

ところ 東神戸病院 (JR住吉駅より北へ徒歩5分)
2階 医局カンファレンスルーム

講師 東 一 医師 (尼崎医療生協病院 内科)

お申し込み・お問い合わせ

兵庫民医連 医学生担当 まで

TEL:0120-404-310 FAX:078-303-7353

Mail: igakusei@hyogo-min.com

